

理論と実践の融合により、社会で通用する知識・スキルを習得

経営学部長 関根 純

経営学部では、「理論と実践の融合」の旗印のもと、1年生から4年生まで、段階を追って深化した経営の知識・スキルが身に着くようカリキュラムを組んでいます。特に学んだ理論の実践が肝であり、課題解決の方法やアイデアの発想法から始まり、リアルな事例研究、インターンシップ体験、学外と連携したゼミ等での総合的な演習まで、多くの演習を揃えています。また、実際に社会に出た時に必要となる幅広い知識・スキルに加え、特定の分野の専門家として活躍するための深い知識・スキルの両方をうまく身に着けられるよう、最初は幅広い分野の科目を学び、その後いくつかのテーマを選択して集中的に関連する科目を学べるよう工夫をしております。このような段階を経ることで、お子様は4年間の間に着実に成長し、社会で通用する知識・スキルを身に着けられると考えております。どうかご期待ください。